

ピングプランは、  
なんで「ピングプラン」っていうんですか？

話すとき長いので覚悟して読んでください。

石井が大学時代からしばらくPING-Music Labelという同人音楽サークルをやっておりまして、そこからPINGをいただいてきたのと、インターネット上で経路が到達可能かを調べる信号のやりとりping（とpong）から来ています。

このGNUなんですが、「GNU's Not UNIX」の略になっており、結局ここでも再帰的命名が使われています。PINGはそれを真似した言葉遊びだったのです。ちなみにGNUのロゴとしては動物のヌーがよく使われていたりします。

それにプランをつけたのは、なんででしょうねえ。やっぱり未来に向けて計画する感じが好きなんじゃないか。

さらに遡るとPING-Music Labelの仲間とはある音楽ゲームが好きで集まったインターネット仲間にして、通常とは違う遊び方までしてしまうことが暗黙の是となっていたこともあり、「PING Is Non-sense Gamers」という言葉が当てはめられていました。

じゃあそのPING-Music Labelは何なのかというと、「PING Is No Groovy」の略になっています。これは「再帰的命名」がポイントになっていて、結局最初のPINGはどういう意味になるんだかわかりません。そういう言葉遊びです。

ここまで書いておいて思いつきましたが、歴代PINGにそれぞれの意味があるので、あらためて会社としてのPINGを定義させてみたら面白いかなあ…どんなのが良いでしょうか？

(石井)

現在のコンピューターの世界には「GNU」というプロジェクトによって生み出されたたくさんのソフトウェアがあります。LinuxなどのOSでももちろん、WindowsやMacのソフトウェアにも多く応用されています。

## スピー——————ドランディング！

石川遠くんが英語を学ぶために使っている教材、スピードラーニング、でしたっけ。あのCMがやたらとラジオから流れてきます。潜在意識に刷り込まれてしまったのでしょうか、ピングプランでは「スピードランディング」というサービスを始めました。

ご依頼いただいてから最短6時間でランディングページを作ります。しかもドメインの手配、サーバーの確保、申し込みフォームとアクセス解析まで。ネットマーケティングに必要なランディングページとその周辺をまとめてワンストップでやってしまう内容になっています。

いきなりホームページがほしい、今すぐ売上が立ってたい受付したい、そういった需要が…あるところにはあるんですねえ。早速アライアンスを組んでパートナーになった協会さんもあります。

今回は今あるものをどうするか、という組み立てではなく、先にネタありきで、そこに向かって今あるものを組み立てていく、そんな発想で始めてみましたが、意外と物事はこうやって動くものなのかもしれません。



**PINGPLAN NEWS**

2015.8

スタッフ一同

暑中お見舞い申し上げます

2015



## メールマガジン

Ishii

既にこの紙媒体としてピングプラン通信をお届けしていますが、7月末より先行配信としてピングプランのメールマガジンを始めました。ネットとかの会社なのにわざわざ紙の読み物を作って、さらにまたネットでメールマガジンってなんでだろう?と思いませんか。もちろんただの気まぐれではありませんし、紙媒体がイヤでネットに戻ったわけでもありません。それぞれの良いところを活かすために両方やることにしたのです。

メールマガジンによる営業は既に使い古されている感もありますが、活用の余地は全然ある優れたツールであると思います。クライアントさんにはメールマガジンをオススメしてアドバイスも行っているのですが、肝心の私がやってないじゃ紺屋の白袴、むしろ私自身も活用していこうと思った次第です。

そしてまたこれは裏の目的(真の目的?)でもあるのですが、単純に文章を書く機会を増やしたかったというのがあります。

というのも、私の仕事はパソコンのお世話から始まり、ホームページ制作へ、そしてホームページの中身の検討に移り、クライアントさんの仕事の内容の検討にまで入ってきました。セールスの組み立てにはいろんなやり方がありますが、ホームページを活用したり、チラシやDMでのセールスをする際にはどうしても文章を書く必要があります。

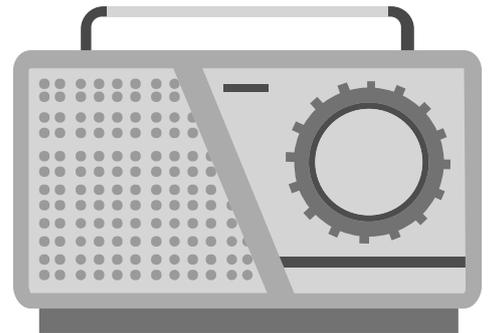
実際、日々プレゼンテーションを作ったり文章を書いたりしていますが、商品の実力と文章力は掛け算で売上に直結することを実感しています。そういった修行の場にもなるわけです。

メールマガジンを読んでいただくからには、読んでイイコトがないと面白くないよなー、と毎度工夫するようにしています。が、「おいおい、お前の書いた適当な文章が勝手に投げつけられてくるなんて勘弁してくれ」なんて思われる方もいらっしゃるだろうということで、皆様にいきなり送りつけることはやめました。購読はフォームから受け付けておりますので、ご希望の方は登録をお願い致します。

現在は週2回ぐらいの配信です。 <http://pingplan.com/ppmm/>

# 81.3

FUJINO



きっとピンと来た方も多はず。

「J-POP」と呼ばれるジャンルを生み出し、日本のミュージックシーンを変えたとも言われるFMラジオ局、「J-WAVE」の周波数です。

最近では、インターネットラジオ曲や、Apple Music、LINE MUSIC などのストリーミング音楽再生サービスなどで、少し影に隠れがちなラジオ。最後に周波数を合わせたのはいつになるのでしょうか?

弊社はBGMとして、JWAVEを中心にTOKYO FM、NHK FMなどを聞いたり、サイマルラジオ(インターネットで聞くコミュニティラジオ)でいろいろな地域のFMを流しています。

検索ベースの動画サイトやストリーミングサービスと違い、ラジオの場合はどんな曲が、いつ流れるかわからない、そんなちょっと昔の当たり前が地味に魅力的。

自分の好きなミュージシャンやジャンル、聞いたことのあるアルバムではない、触れたことがない音楽や情報と一歩気軽に触れ合うことができるラジオ。能動的な情報へのアクセスでは手に入れることができない偶発性や、受動的だからこそ得られる新しい発見など、検索ライフからあえて少しだけ遠ざかって世界をみてみませんか?

そして、藤野オススメ番組はJWAVE、16:30~20:00 にオンエアされている「GROOVE LINE Z」という番組。ナビゲーター(JWAVEではラジオDJのことをこう呼ぶ)のピストン西沢さんによる軽快かつ、ややグダグダなトークを楽しめます。

頭が疲れてきた夕方にピッタリな、いい具合にスッと気が抜ける番組です。

ちなみに、藤野も石井も番組内のお電話コーナーに出演経験アリ☑。